

教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
音楽・器楽 （弦楽器）	3年 （音楽コース）	2		音階教則本・自由曲とも各自の進度に応じて選択する。 ※発行者の指定はなし
科目の概要と目標	弦楽器演奏に必要なテクニックを身につけ、各自の個性や音楽性を演奏に生かし、より高度な音楽表現を目指す。			
授業の進め方	年間を通じて、主科・副科とも個人レッスンの形態で行う。各自選んだ曲と平行して、選んだ曲の調と同じ調のスケールに取り組む。練習する時間を毎日確保してよくさらい、また意欲的且つ素直な気持ちでレッスンに臨むことが大切である。			
評価の観点と方法	<p>第1学期の実技試験では、主科は「スケール」「自由曲」を、副科は「自由曲」を演奏する。主科は、「スケール」「自由曲」の合計点が評価となる。</p> <p>第2学期の実技試験は主科（公開実技試験）のみ実施し、自由曲（複数曲の場合は平均点）の点数が評価となる。</p> <p>楽器演奏上の技術だけでなく、音楽の構造への理解、音楽的な解釈の妥当性、曲の完成度、本人が音楽的に表現しようとしているか等を評価する。</p>			
	学期	単元・学習項目		学習内容・到達度目標
年間授業内容	1 学期	スケール課題 各自の選択曲		<p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 演奏テクニックの充実 奏法上の弱点の補強 より音楽的な表現の工夫 <p>[到達度目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> 弦楽器演奏に必要なテクニックを身につける。 楽曲の構成をふまえた演奏ができる。 各自の音楽性を演奏に生かし、より高度な表現を目指す。 伴奏ピアノとのアンサンブルに留意することができる。
	2 学期	各自の選択曲（主に受験曲）		
	3 学期	各自の選択曲（受験曲）		